

教職大学院生用 ESD プログラム(ESD ティーチャー)履修の手引き

1. プログラムの趣旨・概要

- ・ ESD プログラムの履修を通して、学校や地域において ESD を適切に計画し、実践できる教員「ESD ティーチャー」を目指します。
- ・ 本プログラムでは、授業科目以外に、ESD 実践（学校や地域での ESD に関わるボランティア活動）や、ESD 演習（授業以外での ESD に関する学習）、現職教員と共に ESD 学習指導案作成を学ぶ ESD セミナー（3 回生以上）が用意されています。

2. プログラム履修条件・申請の説明会・申請方法

- ・ 本プログラムはすべての学部生及び教職大学院生を対象としています。人数制限はありません。
- ・ 履修希望が固まれば、10月31日（月）までに、申込みフォームよりお申込みください。

3. 授業科目・履修方法

(1) ESD ティーチャープログラムの要件にする科目

①専攻共通科目

「ESD-SDGs の理論と実践」（大西・中澤）（前期・後期）・必修

②専門科目（8 科目）の中から 3 科目選択

「ESD カリキュラムマネジメント」（及川：前期集中）

「ESD としての教育実践」

（芸術・保健体育、言語・社会科、理数・生活科：前期集中）

「ESD と郷土教育・総合学習」（板橋：前期）

「ESD と総合的な学習の時間特講」（大西・及川：後期）

「ESD と地域創生」（河本：後期）

「SDGs フィールドワーク」（河本：前期）

③ユネスコスクール推奨科目：2 科目以上

「SDGs フィールドワーク」「ESD と地域創生」

「ESD カリキュラムマネジメント」

「ESD と総合的な学習の時間特講」「ESD と郷土教育・総合学習」

(2) ESD 演習

授業以外でのシンポジウム、講演会などで ESD を学び、ポートフォリオを作成する。 年 1 回以上参加

①学ぶ喜び・ESD 連続公開講座

10月27日（木）、11月1日（火）、12月9日（金）いずれも 19 時～

②12月25日（日）・26日（月）近畿 ESD コンソーシアム成果発表会・実践交流会

③2月4日（土）コンソーシアム交流会

④春日山原始林フィールドワーク 他

(3) ESD 実践

学校や NPO 等で実施されている ESD、ボランティア活動に参加し、ポートフォリオを作成する。 年 1 回以上

ESD ティーチャープログラムを受講される方には、募集があったときに、メールで案内しますので、積極的に参加してください。

(4) 奈良 ESD 連続セミナー（オンライン）・万葉文化館授業づくりセミナー・森と水の源流館授業づくりセミナー（オンライン）に 5 回以上参加し、現職教員の指導を受けながら、① ESD 単元構想案、② ESD 学習指導案を作成・発表し、最終的に 1 月末日までに提出する。

★提出された ESD 学習指導案の完成度と規定の単位の取得により、3 月中に学長より、ESD ティーチャーの認定証が授与されます。

◇ESD（持続可能な開発のための教育）とは

ESDとは持続可能な社会づくりの担い手を育むことを目的とした教育です。2015年に国連で持続可能な開発目標（SDGs）が採択されました。気候変動・資源の枯渇・生物多様性の劣化といった環境問題、紛争・テロ等の平和に関する問題、貧困・生産と消費といった経済・社会問題といった地球的課題が顕在化してきており、世界中でSDGs達成のために取組が進められています。日本では、学習指導要領前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されました。文部科学省（日本ユネスコ国内委員会）では、ESDをSDGsの達成に貢献する教育と位置付けています。また、学校現場におけるESDの推進拠点としてユネスコスクールを認定しており、奈良教育大学は、2007年に日本の大学として最初にユネスコスクールへの加盟が認められた大学であることから、ESDを推進しています。

◇ESDティーチャーとは

ESDティーチャーは、各学校でのESD推進の担い手です。教師としての基盤的力量に加えて、豊かな教養をもとに、地域を教材化し、子どもの主体的な学びを引き出し、ESDを実践できる力量をそなえた教員を目指します。

本プログラムでは、ESDやSDGsに関する理解を深めるとともに、現職の先生方との協働的な研修会に参加することで、学級経営や生徒指導など、学校現場で求められる教師としての基盤的力量の形成も目指します。

◇ESD実践（学校や地域でのESDに関わるボランティア活動等）

ESD子ども広場、ユネスコスクール野外活動等支援、東大寺寺子屋支援、被災地支援ボランティア、陸前高田市文化遺産調査団等、地域での環境保全ボランティア案内は、ESDプログラム登録者にメールでします。

◇ESD演習（授業以外でのESDに関する学習）

ESD連続公開講座、ESD実践交流会、陸前高田市文化遺産調査団報告会各種ボランティア活動報告会、ESDに関わる研究会、実践交流会など案内は、ESDプログラム登録者にメールでします。

学ぶ喜びを知り、自ら学び続ける教員



ESDを実践する教員に求められる資質・能力

【申込みフォーム】



<https://forms.office.com/r/8JxzZvGiaF>